

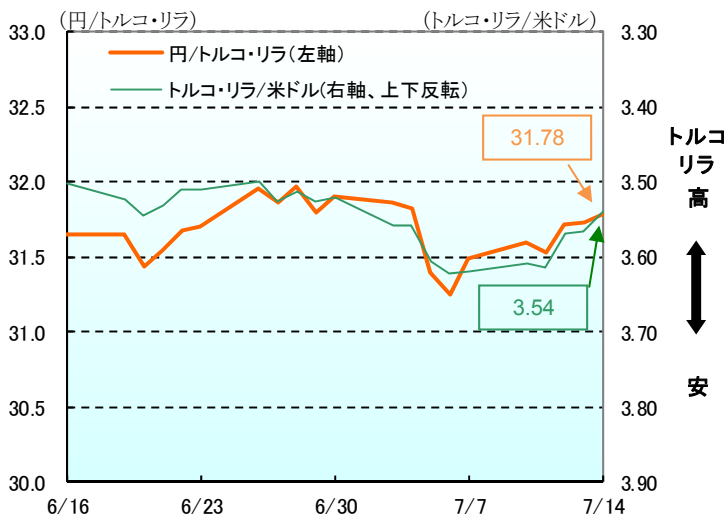
## トルコの金融市場動向 Weekly Report

【2017年7月8日～2017年7月14日までの推移】

### 【1】先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は、1週間を通してみると対米ドル、対円それぞれで上昇しました。またトルコの2年国債金利については1週間を通してみると金利低下となりました。5月の経常収支については市場予想を上回る赤字幅の拡大となりました。トルコ金融市場では、米国債金利が低下したことなどを背景に高金利通貨が買い戻され、通貨、債券ともに堅調な推移となりました。

【トルコ・リラ 為替推移】 (2017年6月16日～2017年7月14日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

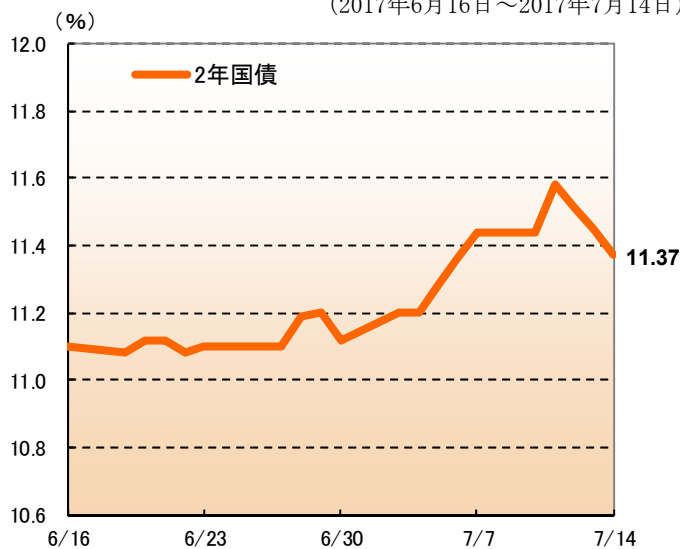
### 【2】今週の見通し

今週は特段重要な経済指標の発表はありません。2016年のクーデター未遂事件から約1年が経過しましたが、現在でもトルコでは非常事態が宣言されています。非常事態宣言は間もなく期限を迎えますが、国会で承認されれば延長することが可能となっています。エルドアン大統領は当面は非常事態宣言を継続する方針を示しています。

トルコ金融市場では、来週の金融政策決定委員会をめぐる思惑に左右されやすい相場展開を想定します。また、引き続きサウジアラビアなどとカタールの間では緊張が高まっており、突然の地政学リスクの高まりには注意が必要だと考えています。

【トルコ 金利推移】

(2017年6月16日～2017年7月14日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>